

障害者等のICT機器利用支援事業の報告



株式会社NTTデータ経営研究所
介護テクノロジー・生産性向上グループ
マネージャー 奈良 夕貴

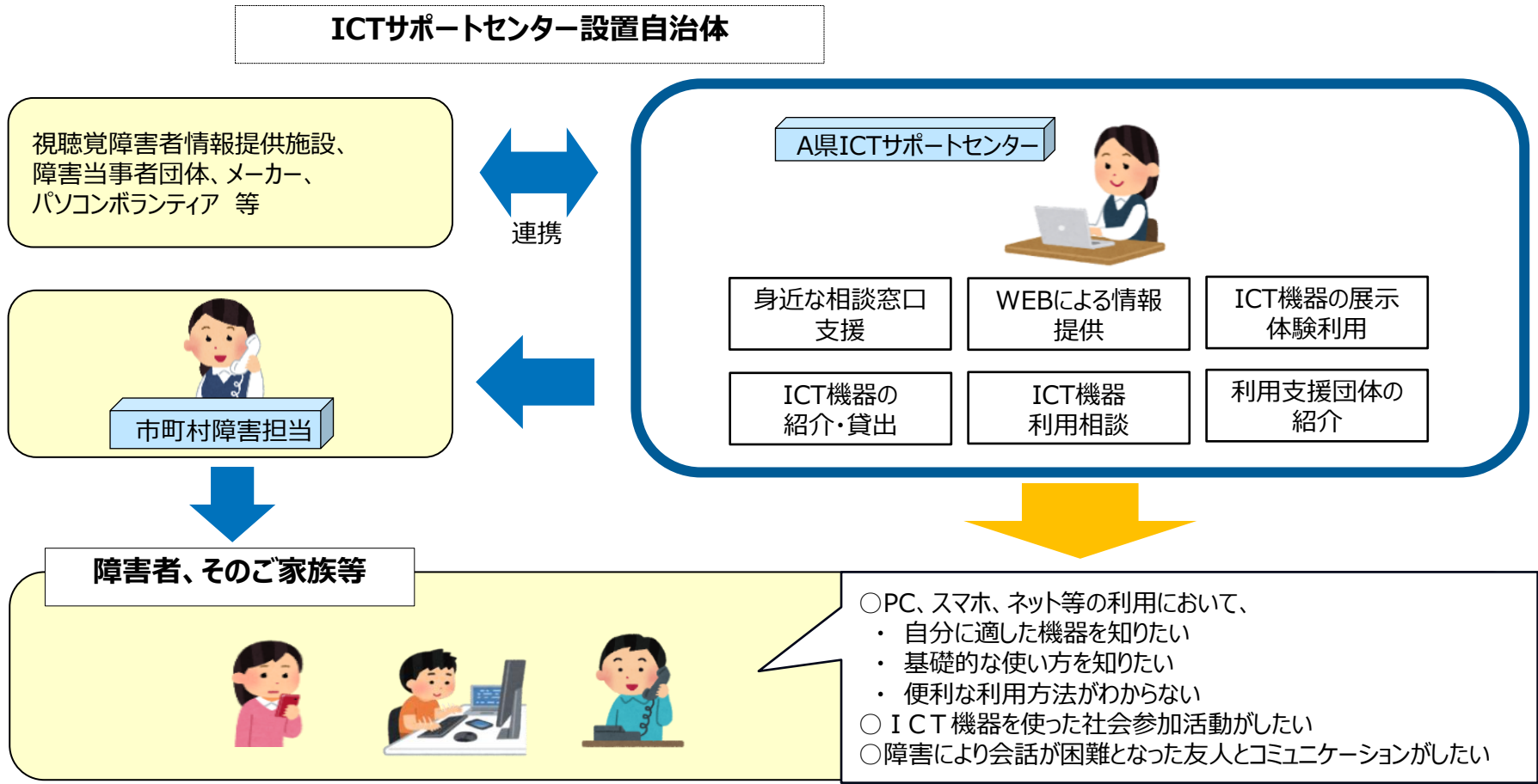
Agenda

1. ICTサポートセンターの概要
2. 障害者等のICT機器利用支援事業の概要

1. ICTサポートセンターの概要

ICTサポートセンターとは

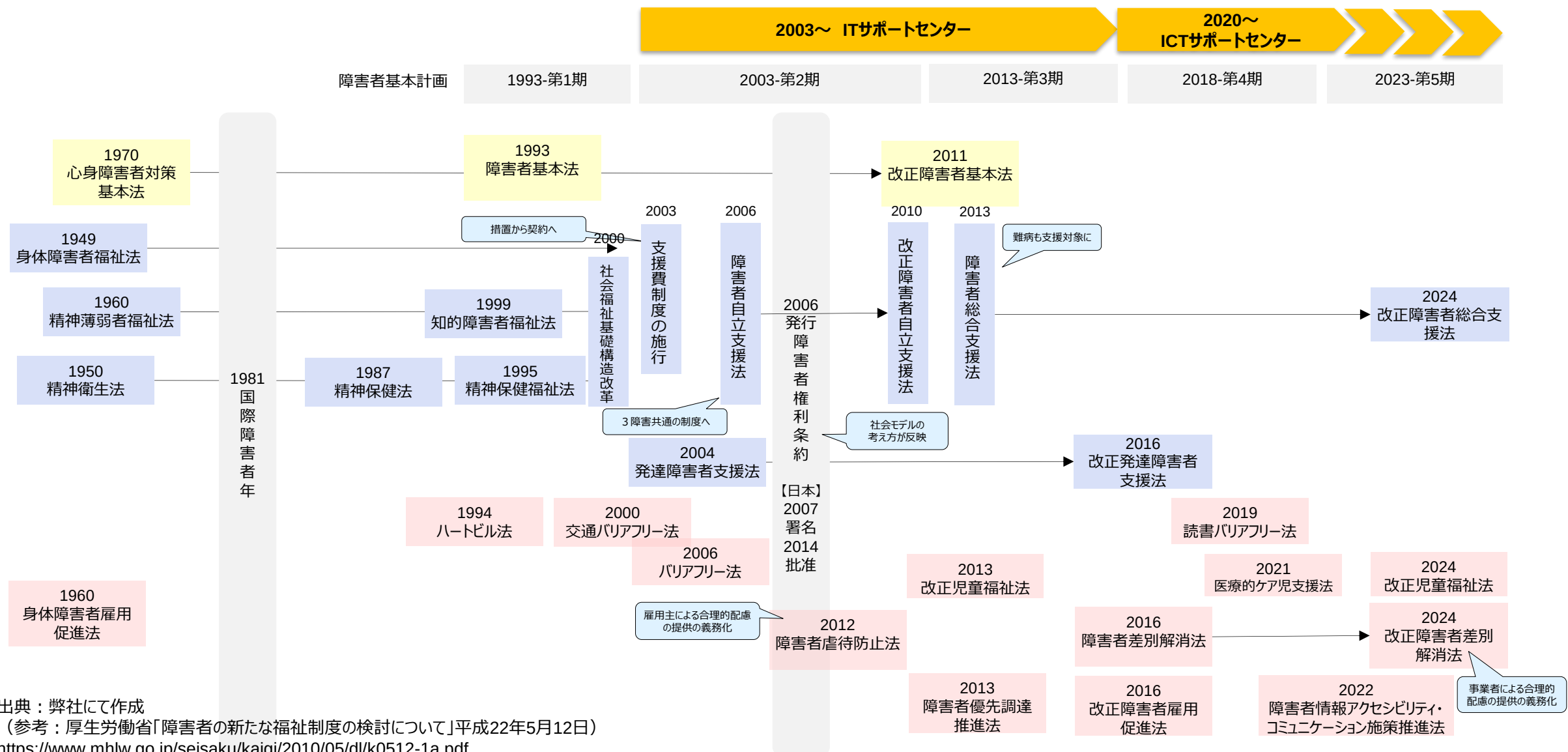
障害者等のICT機器の利用機会の拡大や活用能力の向上を目的として、各自治体が設置する**ICT機器の紹介や貸出、利用に係る相談等を行う拠点**のことを指す。



出典：厚生労働省「障害者等のICT機器利用支援事業」事業イメージから一部抜粋、加工

1. ICTサポートセンターの概要

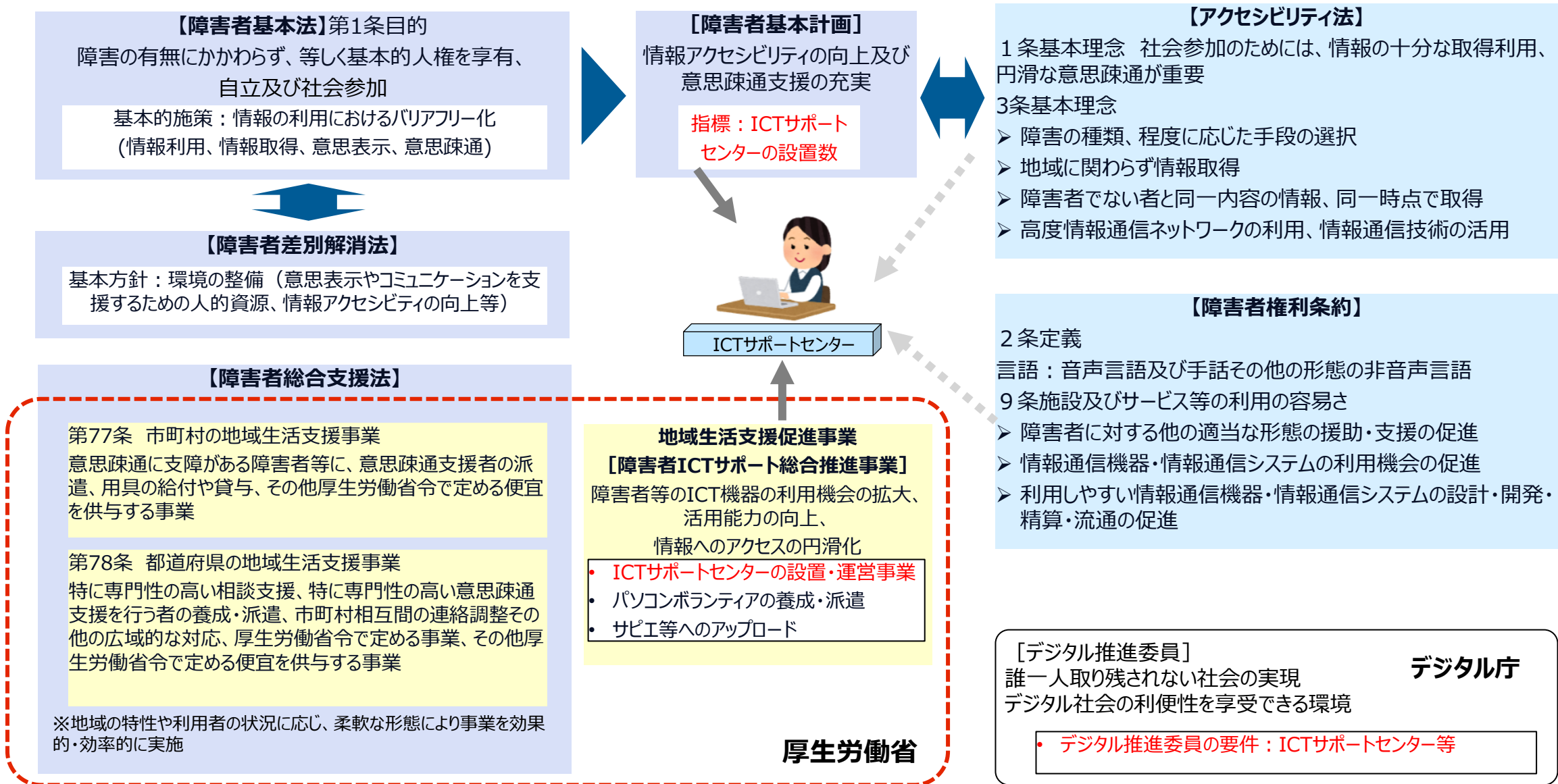
障害者関連法制度の変遷



出典：弊社にて作成
(参考：厚生労働省「障害者の新たな福祉制度の検討について」平成22年5月12日)
<https://www.mhlw.go.jp/seisaku/kaigi/2010/05/dl/k0512-1a.pdf>

1. ICTサポートセンターの概要

ICTサポートセンターの位置づけ



1. ICTサポートセンターの概要

障害者ICTサポート総合推進事業

国庫補助率：1／2

(※) 地域の特性や利用者の状況に応じ、実施主体が柔軟な形態により様々な事業を実施する。

目 的

障害者等の情報通信技術(ICT)の利用機会の拡大や活用能力の向上を図り、情報へのアクセスを円滑に行えるよう支援することにより、障害者の自立と社会参加の促進を目的とする。

実施主体

都道府県、指定都市及び中核市(令和5年度実施自治体:42都道府県、9指定都市、2中核市)

事業内容

障害者の情報アクセシビリティの向上のため、以下の事業を実施する。

- (1) 障害者に対するICT機器の紹介や貸出、また利用に係る相談等を行う総合的なサービス拠点
(「ICTサポートセンター」等)を設置し運営する事業
◆例・・・聴覚障害者が参加する会議などヘアリンググループの貸出、障害者のパソコン利用に関する相談会の開催 等
- (2) 障害者に対し、サピエ(※)等のインターネットを通じたサービスの利活用や、ICT機器の操作についての支援を行う
パソコンボランティアの養成・派遣を行う事業
◆例・・・パソコンボランティアが障害者の自宅へ訪問し、実際に使用する機器を使用しながらの利用支援
地域の住民を対象としたパソコンボランティアの養成研修会の開催 等
- (3) 視覚障害者等の地域生活を支援するため、地域の広報誌やイベント案内などの地域情報を音声や点字などの利用しやすい媒体に加工し、視覚障害者等用情報総合ネットワーク「サピエ」等の障害者がアクセスしやすいネットワークにアップロードする事業
◆例・・・視覚障害者情報提供施設と連携し、地域生活において必要な情報をサピエへアップロードを行う 等

1. ICTサポートセンターの概要

大阪府ITステーション

- 運営主体
社会福祉法人大阪障害者自立支援協会
- 開設
2004年（平成16年）
- 住所
大阪市天王寺区上汐4丁目4-1
- ホームページ
<http://www.itsapoot.jp/>



IT支援機器・ソフトを展示。見て触れることができる情報提供体験コーナーを設置

大阪府ITステーションに行ってみよう！

大阪府ITステーションは、障がいのある方がICT(情報通信技術)を活用して働くことができるように、就労支援相談やIT技能習得のための講習・訓練を実施する、障がいのある方の就労支援の拠点です。

まずは… **なんでもお気軽に！ 就労支援相談**

就労をめざす障がいのある方へ、障がい特性に応じたIT講習・訓練、就職対策講習をご案内し、就労につながる包括的な支援を行います。障がいのある相談員による働き方アドバイスや、どのような仕事にどのような技能が必要かなど、一歩踏み出そうとしている皆さんの不安や悩みをここで解消します。

問い合わせ TEL:06-6776-1222 FAX:06-6776-1281
Eメール:shien@itsapoot.jp

IT技能を身につけよう！ 初心者でも大丈夫です！ 就労支援IT講習・訓練〈受講料無料〉

大阪府ITステーションでは、パソコンのスキルレベルに応じた講習・訓練を、障がい種別ごとに開催しています。パソコンのことも何と知らない！という方、働くためにもう少し、技能を向上させたい方、在宅での訓練を希望される方、さまざまな方が受講されています。受講を希望される方は、就労相談(事前予約)をお受けください。

スタート講習(個人指導)
パソコンの基礎知識と基本操作を習得

基本講習・実践講習
仕事に必要な入力操作やビジネスソフトを習得

パソコン検定対策講習
ワープロ検定や情報処理技能検定などの検定試験をサポートします。

在宅就労支援訓練
eラーニング方式で在宅での訓練を支援

●就労障がいのある方の講習は、手帳の添削がサポートします。
●就労障がいのある方の訓練は、読み上げソフトを使用しています。

心強い！ 職業人をめざして！ 就職対策講習

就職は、技能さえ身につければいいというものではありません。企業で求められるコミュニケーション能力やビジネスマナー等のソーシャルスキルを身につけ、就職活動に臨むために、IT講習・訓練とあわせて、各種の就職対策講習を用意しました。

- SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)
- 就職ガイダンス
- メタ認知トレーニング
- 応募書類作成、模擬面接など
- パソコンを用いた認知機能トレーニング(JCORES)

さらに安心を！ 就職後もサポート！ 就労・定着支援

大阪府ITステーションは、就労支援コーディネーターがあなたの就職活動をしっかりサポートします！さらに、希望される方には、定着支援として、就職後も関係機関と連携しながらサポートします。

応募書類の作成や添削

模擬面接でしっかり練習

大阪府ITステーションは就職サポートだけではなく！ コミュニケーション支援も行います

できる！をめざします！ 在宅重度障がい者IT支援

あきらめていたこと、できなかったこと、できるように！在宅の重度障がいのある方へのICT(情報通信技術)利用や、コミュニケーションなどができるよう、さまざまなIT支援機器を活用した支援や相談も行っています。必要に応じてITサポーターがお宅へ伺います。

- スイッチ入力
マウスのクリックが難しい方には、わずかな動きや声で反応するスイッチでパソコン操作が可能です。
- 視線入力
口頭で指示など、体を動かさなくても視線でマウスやキーボードが操作できます。
- 音声入力
体を動かさなくても、言葉を発するだけで、音声で文字入力やパソコン操作を。
- スクリーンキーボード
画面にキーボードを表示させ、マウスやスイッチで文字入力やパソコン操作を。

小話を聞いたり詩を書いたり…

音楽や動画を楽しみたい！

問い合わせ TEL:06-6776-1238

障がいがあっても、まなぶこと、つながること、はたらくことにチャレンジ！

出典：大阪府ITステーション パンフレット

1 . ICTサポートセンターの概要

愛媛県障がい者ICTサポートセンター

■運営主体

社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団

■開設

2022年（令和4年）

■住所

松山市道後町2丁目12番11号（愛媛県身体障がい者福祉センター内）

■ホームページ

<https://www.pref.ehime.jp/page/6109.html>



1 . ICTサポートセンターの概要

東京都障害者IT地域支援センター①

■ 運営主体

社会福祉法人東京コロニー

■ 開設

2004年（平成16年）

■ 住所

東京都文京区小日向4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1F

■ ホームページ

<https://tokyo-itcenter.com/>

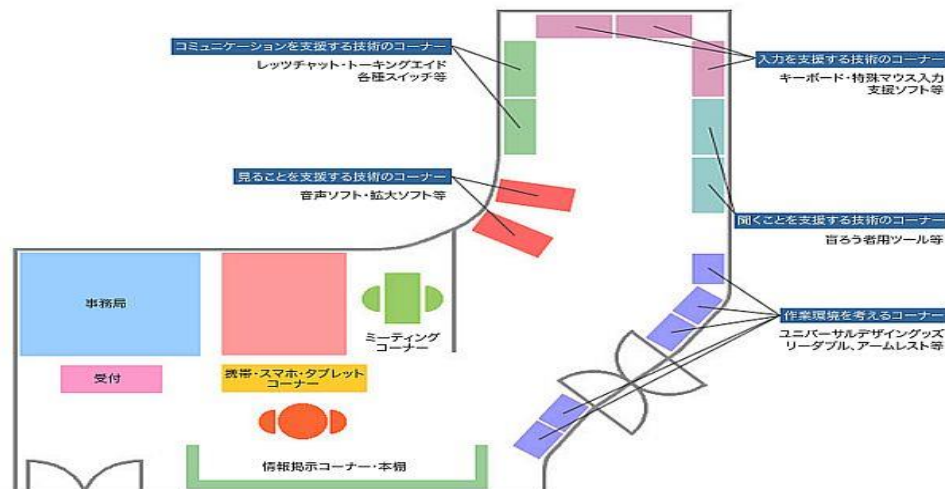
■ 事業内容（ホームページより）

● IT利用相談支援

- 1.障害のある方や家族等からの電話・FAX・メール又は来所による相談支援業務
- 2.障害者IT支援に関する区市町村職員様からの相談支援業務
- 3.ITサポーター（ボランティア）による訪問支援及びセンターでの体験実習支援
- 4.センター内での機器の展示・体験実習の実施
- 5.IT地域支援センターホームページの管理・運営業務
- 6.障害者のIT利用支援のための必要な情報収集・情報提供

● 障害者のIT支援者養成研修

区市町村職員等を対象に、障害者IT支援のための講習会の開催



1. ICTサポートセンターの概要

東京都障害者IT地域支援センター②

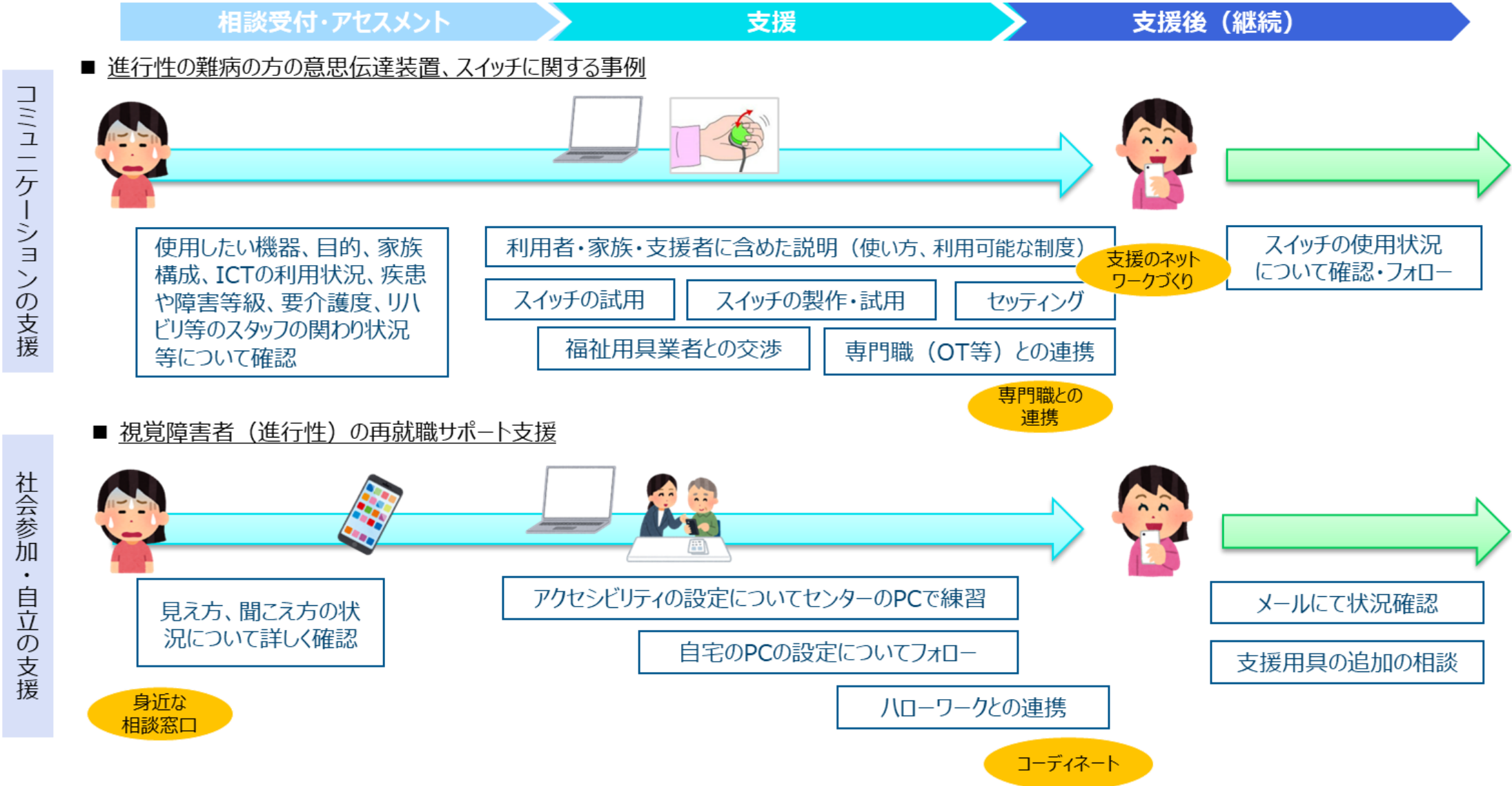
国際福祉機器展（H・C・R）出展



出典：東京都障害者IT地域支援センター Facebookページ <https://www.facebook.com/tokyoitcenter>

1 . ICTサポートセンターの概要

相談支援の流れ



1. ICTサポートセンターの概要

ICTサポートセンター設置状況（一覧）

掲載場所 <https://www.mhlw.go.jp/content/12200000/001151549.pdf>



都道府県	実施主体	実施機関
北海道	北海道	一般社団法人北海道視覚障害者福祉連合会
	札幌市	札幌市障がい者ICTサポートセンター
青森県	青森県	青森県障がい者ITサポートセンター
岩手県	岩手県	岩手県立視聴覚障がい者情報センター
宮城県	宮城県	みやぎ障害者 I T サポートセンター
	仙台市	仙台市視覚障害者支援センター
秋田県	秋田県	－
山形県	山形県	山形県視覚障がい者情報センター（県立点字図書館）
		山形県聴覚障がい者情報支援センター
福島県	福島県	福島県視覚障がい者生活支援センター
茨城県	茨城県	茨城県障害者ITサポートセンター
栃木県	栃木県	栃木県障害者 I C T サポートセンター
群馬県	群馬県	群馬県障害者情報化支援センター
埼玉県	埼玉県	埼玉県障害者ITサポートセンター

都道府県	実施主体	実施機関
千葉県	千葉県	障害者ITサポートセンター
東京都	東京都	東京都障害者IT地域支援センター
神奈川県	神奈川県	かながわ障害者IT支援ネットワーク
	川崎市	川崎市視覚障害者情報文化センター
	川崎市	川崎市聴覚障害者情報文化センター
新潟県	新潟県	－
	新潟市	新潟市障がい者 I C T サポートセンター
富山県	富山県	－
石川県	石川県	石川県障害者 I T サポートセンター
福井県	福井県	福井県障がい者社会参加推進センター
山梨県	山梨県	障害者ICTサポートセンター
長野県	長野県	障がい者ITサポートセンター
岐阜県	岐阜県	視覚障害者生活情報センターぎふ
		福祉メディアステーション
静岡県	静岡県	－

1. ICTサポートセンターの概要

ICTサポートセンター設置状況（一覧）

都道府県	実施主体	実施機関
愛知県	愛知県	名身連聴覚言語障害者情報文化センター
		なごや福祉用具プラザ
		わだちコンピュータハウス
		名古屋ライトハウス情報文化センター
		あいち聴覚障害者センター
	名古屋市	名古屋ライトハウス情報文化センター
三重県	三重県	三重県視覚障害者支援センター
		株式会社 インテグラル
滋賀県	滋賀県	滋賀県障害者ICT支援センター
京都府	京都府	京都障害者ITサポートセンター
	京都市	京都ライトハウス情報ステーション
大阪府	大阪府	大阪府ITステーション
兵庫県	兵庫県	兵庫県点字図書館
		兵庫県立聴覚障害者情報センター
		ひょうご障害者スマホ・パソコン相談室
	神戸市	神戸アイライト協会
奈良県	奈良県	－

都道府県	実施主体	実施機関
和歌山県	和歌山県	和歌山県点字図書館
		和歌山県聴覚障害者情報センター
鳥取県	鳥取県	鳥取県障がい者ICTサポートセンター
島根県	島根県	－
岡山県	岡山県	障害者 I T サポートセンターおかやま
広島県	広島県	広島県障害者ITサポートセンター
	広島市	マーガレットサイト（広島市障害者支援情報提供サイト）
		公益社団法人広島市身体障害者福祉団体連合会
		広島市視覚障害者情報センター
山口県	山口県	山口県障害者社会参加推進センター
		社会福祉法人山口県盲人福祉協会
徳島県	徳島県	社会福祉法人徳島県社会福祉事業団
香川県	香川県	－
愛媛県	愛媛県	愛媛県障がい者ICTサポートセンター
高知県	高知県	－
	高知市	オーテピア高知声と点字の図書館

1. ICTサポートセンターの概要

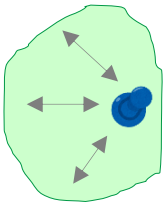
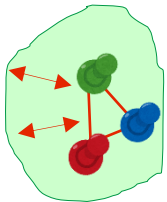
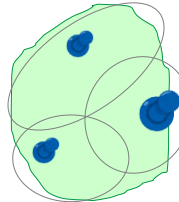
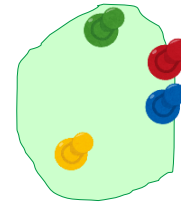
ICTサポートセンター設置状況（一覧）

都道府県	実施主体	実施機関
福岡県	福岡県	－
佐賀県	佐賀県	ゆめくれよん+
長崎県	長崎県	一般社団法人長崎県視覚障害者協会
熊本県	熊本県	－
大分県	大分県	大分県障がい者ICTサポートセンター（大分県盲人協会）
		大分県障がい者ICTサポートセンター（大分県聴覚障害者協会）
宮崎県	宮崎県	－
鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県障害者ITサポートセンター
沖縄県	沖縄県	沖縄県障がい者ITサポートセンター

※11自治体が未設置
（県としては未設置であるが、新潟市、高知市は設置済）

1. ICTサポートセンターの概要

ICTサポートセンターの設置・運営類型

類型	単独拠点型	複数拠点型		
		共同体型	サテライト型	複数拠点型
特徴	- 自治体に対してセンター1拠点を設置。 - 利用者が来訪して相談できる窓口や機器体験場所等を有する場合と利用者宅等に出向く場合もある。 	- 自治体に対してセンター1拠点を設置。 - 複数のセンターが協定を締結する、一部業務を再委託する等、表向き1法人であるが、実際は複数の拠点で運営している。 	- 自治体において複数のセンターを設置。 - 本拠地のセンターから離れた場所に小規模のスペースを準備し、遠方の利用者にも対応する。 	- 自治体において複数のセンターを設置。 - 広域の支援に対応することや、専門とする障害種別や知見等に応じた支援体制を構築し運営している。 
参考となるセンター	➤ 東京都障害者IT地域支援センター 東京都におけるICTに関する相談対応や研修会開催、体験展示場の設置等の業務に対応する。 ➤ 新潟市障がい者ICTサポートセンター 大学病院内の外来に出張訪問を行い、機器の活用に関する情報提供や相談対応を行う	➤ 千葉県障害者ITサポートセンター 県内の3法人が共同体を結成してセンターを運営する体制を持つ。 参考) 千視協・あかね・トライアングル西千葉共同事業体	➤ 福祉メディアステーション（岐阜） 県内で多くの方を支援できるよう、ランチ拠点を開設し、事業委託を行い運営する。 参考) 岐阜県内には「視覚障害者生活情報センターぎふ」もあり、複数拠点型でもある。	➤ 愛知県 愛知県が実施するセンターが5拠点設置されており、広域の相談対応を可能としている。 参考) 名身連聴覚言語障害者情報文化センター、なごや福祉用具プラザ、わだちコンピュータハウス、名古屋ライトハウス情報文化センター、あいち聴覚障害者センター

1. ICTサポートセンターの概要

ICTサポートセンターの課題

ICTやテクノロジーの発展により、センターに対する期待はますます大きくなるが、ICTサポートセンターを対象としたアンケート調査やヒアリングからは、下記の課題が分かっている。

■ 人材、予算、情報の不足

- ICTサポートセンターの人材、予算等の不足により、対応できる範囲（件数や期間等）に限りがある。
- ICTの発達に伴い、利用者のニーズも従来のパソコン中心からスマートフォンやタブレットを含めた機器に多様化しているが、人材やノウハウの不足等から、対応が追い付いていないセンターもある。
- 属人的な対応や経験での運用となっている。

■ 提供可能な支援は地域の資源によること

- センターでの相談対応方法や、連携できる組織等は、センターが所在する地域の資源に依存する。そのため、各地域にある資源や関係性の中で工夫して支援を行っている実態がある。
- 一方で、地域の資源を把握しきれていない場合もある。

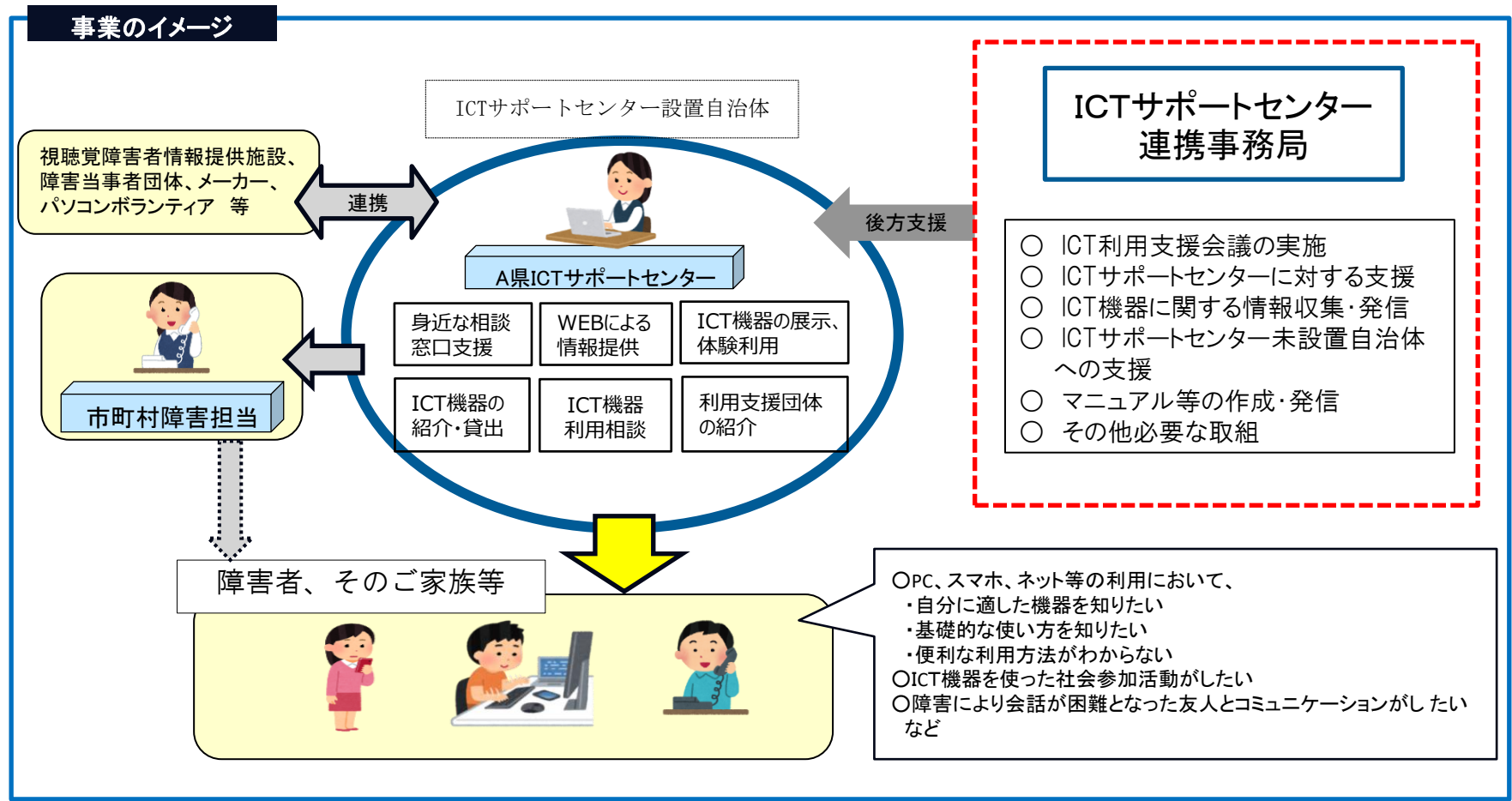
■ センター同士の事例共有の仕組みやネットワークが構築されていないこと

- 連携先の現場の方々とどうやって情報を共有し、必要とされる支援を届けるか等の事例や情報は、他センターでも有効である。今後、センターの対応力強化のためには、各センターで蓄積された事例やノウハウの共有を行う等、センター同士のネットワークを構築していく必要がある。

2. 障害者等のICT機器利用支援事業の概要

障害者等のICT機器利用支援事業とは

障害者等のICT機器の利用機会の拡大や活用能力の向上を目的として、各自治体が設置するICTサポートセンター（ICT機器の紹介や貸出、利用に係る相談等を行う拠点：地域生活支援事業等）の活動を支援する「ICTサポートセンター連携事務局」を設置し、ICTサポートセンターにおける取組の好事例の横展開、情報の共有機会の提供等により、地域における障害者のICT機器利用に関する相談体制等の充実を図る。（令和4年度創設）



出典：厚生労働省

2. 障害者等のICT機器利用支援事業の概要

令和4年度実施内容

- インクルサポーターの運営
- 障害者等へのICT機器利用支援実態調査
- 人と未来をつなぐ ICTサポートシンポジウムの開催

※日本障害者リハビリテーション協会が実施

<https://www.jsrpd.jp/overview/ict/>



障害者等の ICT 機器利用支援事業
人と未来をつなぐ
～ ICT サポート全国連絡会議 ～
ICT サポートシンポジウム(第4回)

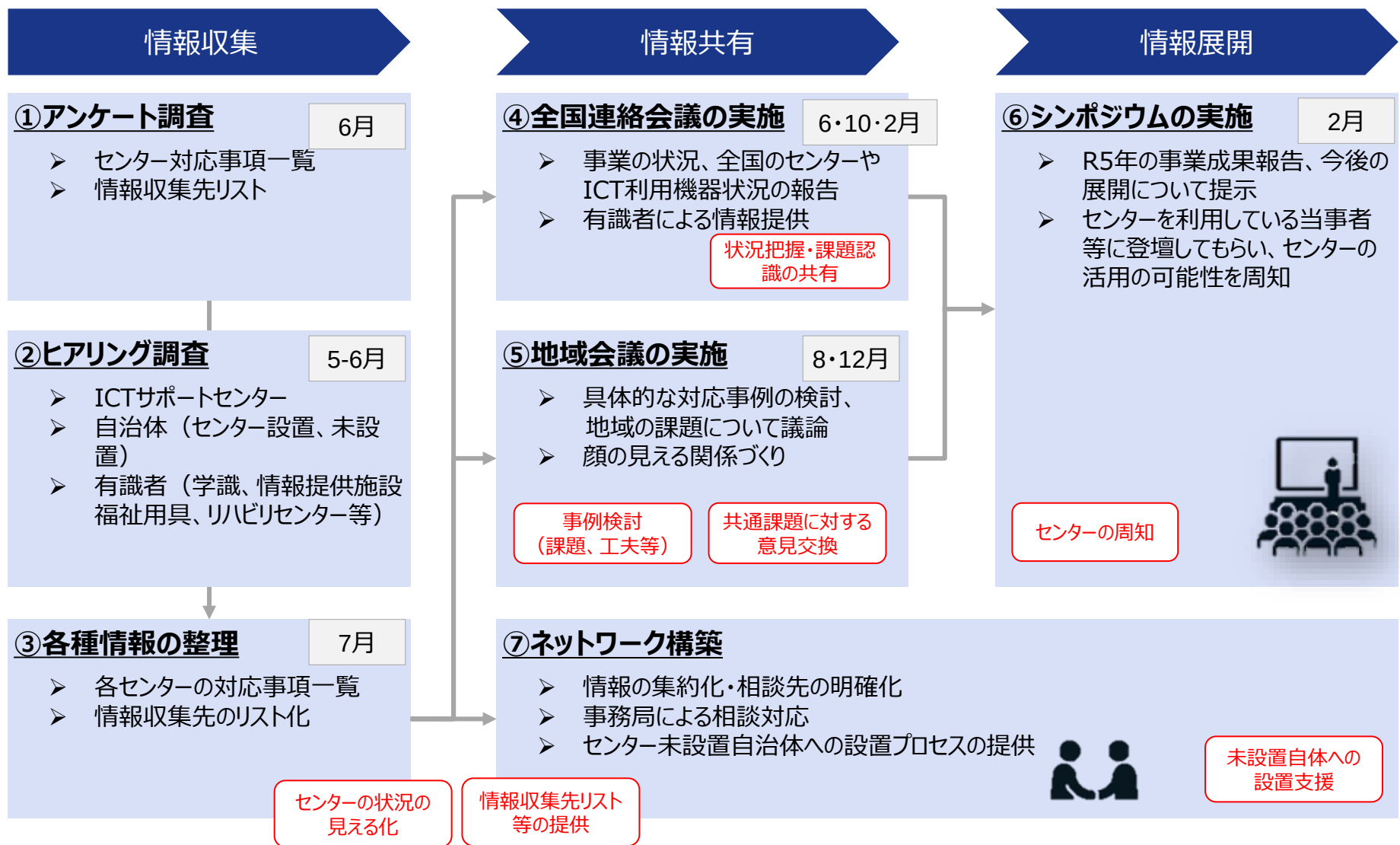
日 時 2023年3月13日(月) 13:00～15:30
オンライン開催 (Zoom ウェビナー)
参加無料 (事前登録制) 手話通訳、要約筆記、テキストデータあり
主 催 公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会

当協会では今年度、「障害者等の ICT 機器利用支援事業」による「ICT サポート連携事務局」を設置し、全国の ICT 支援について情報共有する仕組みの構築、実態調査、事例共有等のためのシンポジウム等の取り組みを行っています。
最終回となる第4回シンポジウムは、「ICT サポート全国連絡会議」とも位置づけ、過去3回の議論を踏まえながら、ICT サポートセンター(地域生活支援事業)を中心とする、全国的な連携と支援の広がりについて、共に考えます。

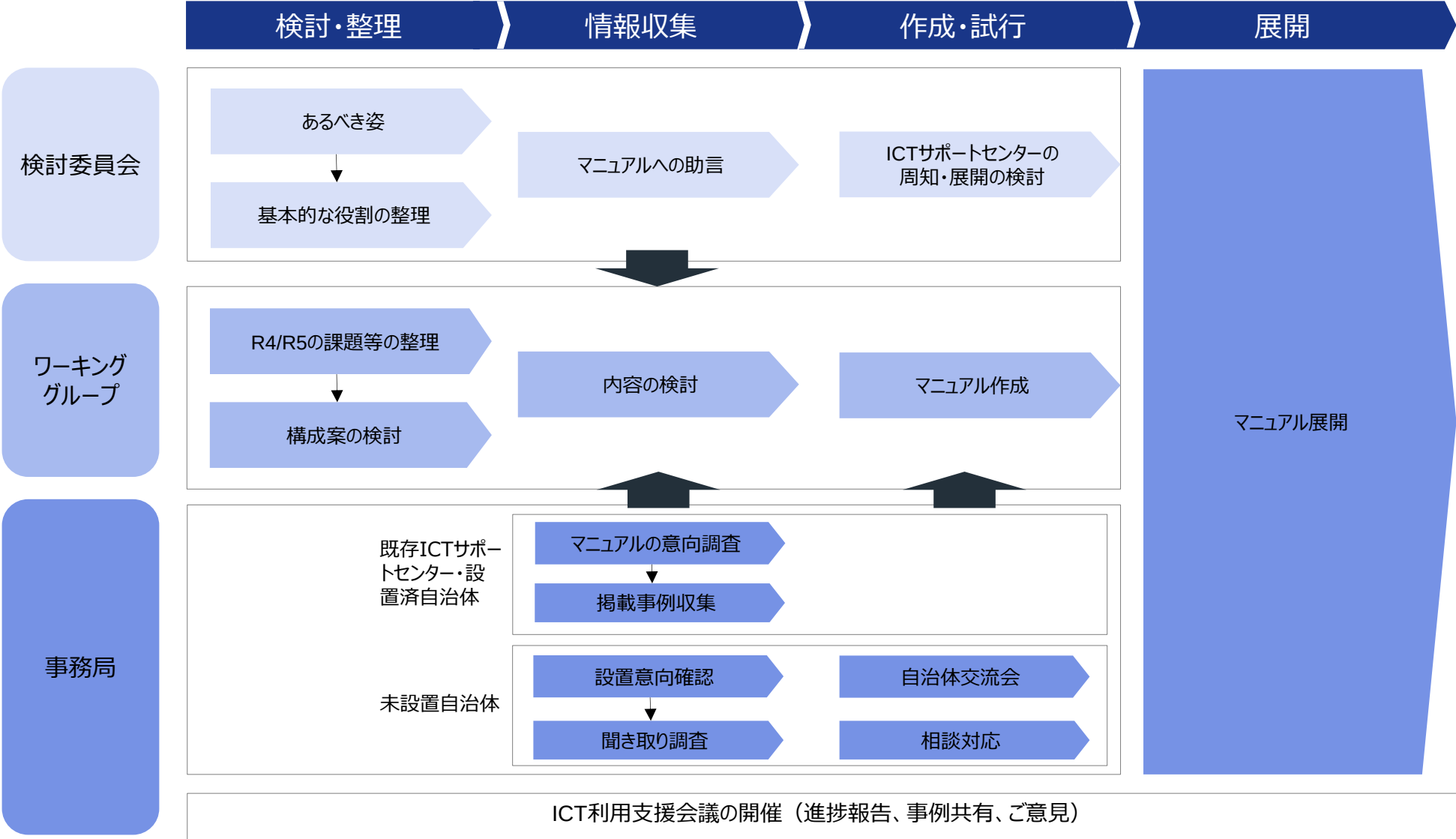
■プログラム		
13:00	主催者挨拶 公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会 常務理事 君島 淳二 挨拶 厚生労働省 障害保健福祉部企画課自立支援振興室長 奥出 吉規	---1 ---2
13:10	いよいよスタート! 障害者 ICT 機器支援ポータル「インクルサポーター」のご紹介 -デモを中心に- 西澤 達夫 公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会 参与	---3
13:20	障害者等への ICT 機器利用支援実態調査報告 -全国の ICT サポートの現状と課題- 調査結果概要: 田中 元 (株)日本能率協会総合研究所 福祉・医療・労働政策研究部 次長・主任研究員 調査結果から見えてくる課題と「連携事務局」の役割: 君島 淳二 (公財)日本障害者リハビリテーション協会 常務理事	---6 ---9
13:40	シンポジウム「ICT サポートの全国的な連携に向けて」 -全国連絡会議の今後の開催と、センター未設置自治体の支援に向けて- 1. 特別報告 (1) ICT サポートセンター新規設置自治体より 菊池 一弘 愛媛県保健福祉部生きがい推進局障がい福祉課 主幹 (2) ICT サポートセンターによらない取り組みの事例 篠原 智代 かかわ総合リハビリテーション福祉センター 課長補佐	---11 ---13
(休 憩)		
	2. パネルディスカッション(4つの ICT サポートセンターによる) 飯村 富士雄 (特非)札幌チャレンジド 札幌市障がい者 ICT サポートセンター 山口 俊光 新潟市障がい者 IT サポートセンター/新潟大学特任講師 小川 剛矢 福祉メディアステーション/(一財)岐阜県身体障害者福祉協会 次長 猿渡 聖子 佐賀県障害者 ICT サポートセンター ゆめくれよん+ コーディネーター 進行 渡辺 崇史 日本福祉大学健康科学部 教授	---15
15:30	閉会	

2. 障害者等のICT機器利用支援事業の概要

令和5年度実施内容



2. 障害者等のICT機器利用支援事業の概要
令和6年度実施内容



3. おわりに

インクルサポーターのご紹介

■ インクルサポーターとは

- インクルサポーターは、ICT機器利用に関する情報を調べたい障害のある方やその家族・支援者と、情報発信をしたいICTサポートセンターや機器メーカーなどの支援者をつなぐポータルサイトです。
- 令和4年度厚生労働省委託「障害者等のICT機器利用支援事業」で開発されました。
- 利用者会員は、支援者会員が提供するICT機器利用に関する様々な情報を効率的に入手できるとともに、レビュー投稿等を通じて、支援者会員にフィードバックすることもできますので、ICT機器に係る皆さまはお気軽にご活用ください。

■ URL・QRコード

<https://inclsupporter.jp/>



3. おわりに

- ICTサポートセンター連携事務局では、相談窓口を設置しています。
- ICTサポートセンターの運営等についてお気軽にお問合せください。

【連絡先】

メールアドレス : ictsupport2023@nttdata-strategy.com

電話番号 : 03 - 5213 - 4223

(対応時間 10 : 00 ~ 17 : 00)

A low-angle, upward-looking photograph of several modern skyscrapers with glass and steel facades, converging towards the top of the frame against a clear sky. The perspective creates a sense of height and architectural scale.

NTT data

株式会社NTTデータ経営研究所